



令和元年 11 月 15 日

報道機関 各位

国立市役所市長室広報・広聴係

国立市の学校給食に世界が注目！
中華人民共和国「首都保健栄養美食学会」の
視察団を受け入れます

国立市学校給食センターでは、“安全でバランスのとれたおいしい給食を楽しく”をモットーに市立小中学校の児童生徒に給食を提供してきました。

このたび、中華人民共和国「首都保健栄養美食学会」視察団が、日本の学校給食の仕組み、市の学校給食の歴史、センター化の利点等を把握するため国立市給食センターなどを視察します。

このことを広く周知したく、ぜひ、貴媒体での告知および取材・掲載方、お願いいたします。

記

1. 日時 11月21日（木）午前8時30分～午後1時
2. 場所 国立市第一給食センター（国立市富士見台2-47-3）
国立市第二給食センター（国立市富士見台2-47-4）
国立市立国立第五小学校（国立市富士見台2-47-2）
3. 当日のスケジュール
8時30分～ 第一給食センターにて挨拶
8時35分～ 同施設にて講義：第一給食センターの給食について
9時30分～ 移動
9時40分～ 第二給食センターにて講義：第二給食センターの給食について
10時10分～ 移動
10時20分～ 第一給食センターにて講義：第一給食センターの仕上げ、配食について
11時00分～ 休憩
11時10分～ 移動
11時15分～ 第五小学校にて校長挨拶
11時20分～ 同施設にて給食喫食



0時10分～ 児童の喫食風景視察

1時00分 終了

※取材で撮影する際は、児童が写りこまないようにしてください。

4. 参加者 首都保健栄養美食学会 15名 和食給食応援団 3名
学校給食センター所長 など

【首都保健栄養美食学会】

1992年に成立し、北京市統一管理部に所属し、民政局で登録したNPO法人。政府や地方自治体、企業と連携し、栄養士の資質向上のための研修や制度づくりを行う。中国で起こるさまざまな子どもの食の問題に立ち向かい、孤食や偏食、食べられない児童などの背景から、国家的な食育の取り組みを推進する。中国での学校給食制度導入を強く求めており、日本での視察を行い、中国での学校給食のあるべき姿を模索している。

【和食給食応援団(合同会社五穀豊穰内)】

2011年から前進となる食育授業を開始し、2104年農林水産省事業として「和食給食応援団」を設立。若手和食料理人と和食材メーカー担当者が講師となり、全国の小中学校への訪問、栄養教諭・学校栄養職員への調理講習会などを行う。文部科学省や公益財団法人全国学校栄養士協議会、学校給食会連合会とも連携し、全国100地域にて取り組みを実施。海外の栄養士団体との連携も多く、世界各地で行われる栄養士学会、学校給食関係会議に出席している。

問い合わせ

国立市教育委員会 学校給食センター
TEL：042-572-4177